



新潟県少年自然の家
 〒959-2602
 新潟県胎内市乙1503番地166
 Tel 0254-46-2224 Fax 0254-46-3070
 自然の家ホームページ
<https://www.pref.niigata.lg.jp/shizen/>

能力を開花させるチャンス

所長 伊藤 彰

新潟県少年自然の家には、歴代脈々と受け継がれている言葉があります。それは、生活のめあてとなる「なかよく たのしく げんきよく」と「来た時よりも美しく」の2つの言葉です。少年自然の家に到着すると、利用者は出会いのつどいで所員からの挨拶やオリエンテーションでこの言葉を受け取り、その言葉に込められた思いを感じ取りながら活動に臨みます。互いを認め合ったり、高め合ったりしながらめあての達成に向けて一生懸命に取り組む子どもの姿に大きな喜びを感じ、自然体験等の教育的価値に気付く大人も少なくありません。

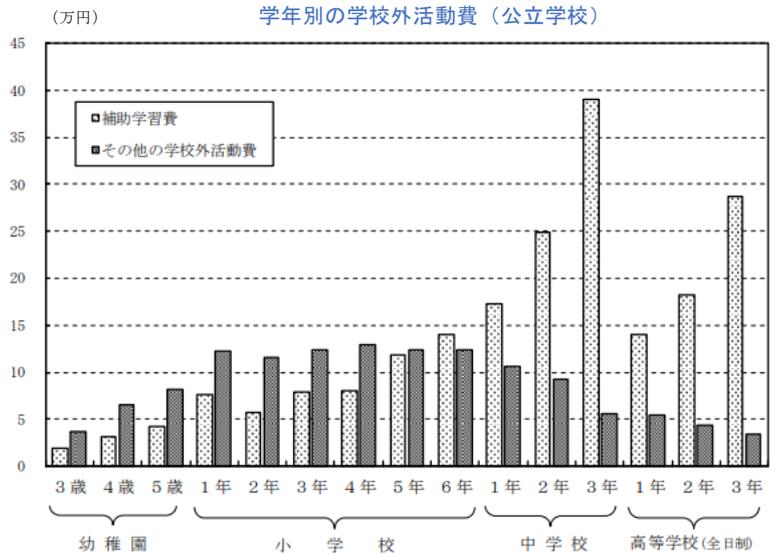
自然とのふれあいは、子どもの成長に非常に重要です。感覚の発達、自然とのつながり、社会性、問題解決能力、創造性、身体健康など、広範囲に良い影響があります。家庭・地域・学校が協働し、自然とのふれあいを通じて、子どもたちの健やかな成長をサポートしていくことが大切です。

子どもの運動神経や人間力が著しく発達する一生に一度だけの特別な時期は、「ゴールデンエイジ」と呼ばれます。様々な能力は生まれつきの才能ではなく、ある時期の過ごし方が大きく影響を与えます。では、様々な体験活動や自然の中での学びに適した時期はあるのでしょうか。

文部科学省が実施した令和5年度「子供の学習費調査」の結果（右図）によれば、学校外活動費における「補助学習費（参考書の購入や学習塾のための経費等）」と「その他の学校外活動費（体験活動・地域活動やスポーツ・レクリエーション活動のための経費等）」は、小学6年生以降で「補助学習費」の割合が「その他学校外活動費」の割合を上回っています。学力向上・進路実現への取組が優位となるこのタイミングまでが、現実的な「ゴールデンエイジ」と考えられそうです。今年度、当自然の家が主催する「自然・ふれあい！家族のつどい（全2回）」に参加した41家族の子どもたちの年齢を調べてみると、やはり小学校低・中学年がピークです（右表）。この年頃の子どもたちは、好奇心も旺盛です。この「タイミング＝チャンス」ととらえ、逃すことなく、能力の開花を積極的に支援していきたいと思えます。

冒頭の「来た時よりも美しく」という言葉は、ボーイスカウトの父と呼ばれるロバート・ベーデン・パウエル男爵の「自分が最初に見た時よりも、世界をいい場所にすべく努力しよう」という言葉から来ているそうです。そして、この後には「残すものは感謝のみ」と続きます。当自然の家の職員は、常にこの言葉を自分事として受け止め、皆様に一層愛され、信頼される施設となるよう努力してまいりました。至らぬ点多々あったかと存じますが、今年度の利用は少子化や人口減少が深刻さを増す中であっても、リニューアル以降最多となりました。皆様からのご利用、ご支援に深く感謝しております。

4月からは指定管理者制度への移行となりますが、引き続きよろしくご依頼申し上げます。



年齢	人数
5歳以下	4
6歳	6
7歳	14
8歳	10
9歳	14
10歳	6
11歳	6
12歳	4
13歳	2
14歳	0
15歳	0

<第3回はつらつ体験塾>

学校に行けない、行きづらいと感じている小・中学生が様々な体験活動にチャレンジしました。自然、社会、人とのかかわりが子どもたちを成長させ、一歩前に踏み出すきっかけになっています。秋から冬にかけて実施した今年度3回目となるはつらつ体験塾では、次のような活動を行いました。

11月日帰りミニキャンプ <もちつき>



もちつきクイズをした後、順番に全員がもちつきをしました。みんなで「よいしょっ！」と大きな掛け声を掛けながら頑張りました。

12月フレンドリーキャンプ <電車に乗ってランチ>



電車に乗りイオン新発田に行きました。フードコートやレストラン街で好きなメニューを注文し、食事をとりました。班でシェアし、楽しく過ごしました。

1月チャレンジキャンプ <お楽しみチャレンジ>



1日目は、みんなが楽しめる遊びを考え、子どもたちで計画から進行まで行う活動は、みんなが笑顔になる、とても楽しい時間になりました。

☆参加者の声☆

- ・カレーうどんもフォトフレームもお楽しみチャレンジも、自由時間も楽しかったです。
- ・親もはつらつできました。子ども同士つながり、親も仲良くなり、心が元気になりました。(保護者)

<チャレンジわんぱく>

県内の小学校4年生から6年生が自然の家に集まり、自然体験や共同生活体験をとおして、積極的に活動する態度や参加者同士で協働することの大切さを学びました。雪の中、遊歩道でオリエンテーリングを行う「ウインターオリエンテーリング」や「焚き火」、伝統行事「どんど焼き」や「もちつき」を行いました。



☆参加者の声☆

- ・知らない人ともいっぱい話して友達になることができました。どんど焼きはすごく火が強くてびっくりしました。
- ・焚き火でマシュマロを焼いたことやウインターオリエンテーリングで1位になれたことが楽しかったです。
- ・楽しかったことは、たき火と、どんど焼きです。参加者が優しくしてくれたことがうれしかったです。

<自然・ふれあい！家族のつどい>

自然体験活動をとおして、家族間の交流を深めること、家族内の役割分担を明確にして活動に取り組むことをねらいとして、1回目は12月7日(土)～8日(日)、2回目は2月8日(土)～9日(日)に実施しました。

1回目は、Xmasをテーマにしたクッキング(スコープケーキ作り)やパーティー(グラスキャンドルファイア)、ワークショップ(リース、キャンドル作り)、2回目は、親子でクッキング(ぽっぽ焼き)や焚き火体験、スノーキャンドル、壁飾り、館内チャレンジを行いました。

☆参加者の声☆

- ・充実したプログラムで家族全員楽しめました。
- ・自然の中での焚き火など、普段できない体験ができてよかったです。
- ・全体を通してとても有意義に楽しく過ごせました。家族で同じものを作ったり食べたり普段できないことができて、子供たちもずっと楽しそうでした。



<冬期間の利用の様子>



〈スノーシュー体験〉



〈焚き火体験〉



〈ソリ遊び〉



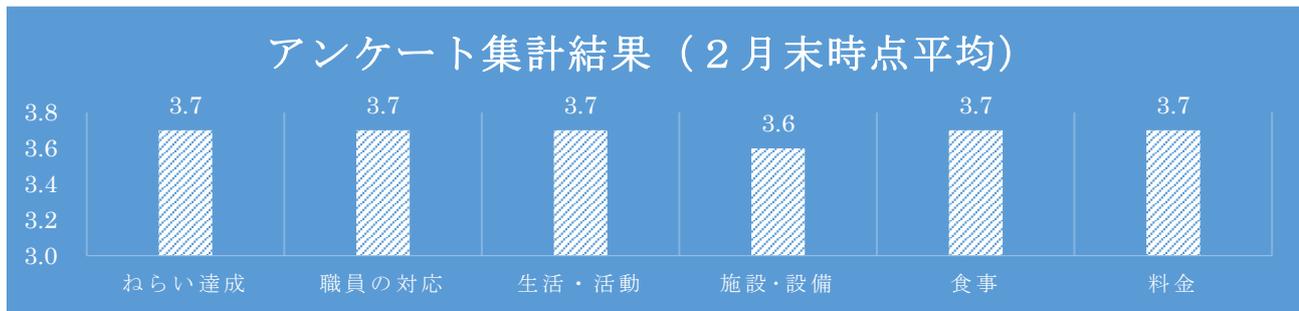
〈スノーキャンドル作り〉

令和6年度 自然の家の通信簿

<利用団体アンケートの結果から>

令和6年度は、県内外より400団体、3万人を超えるみなさんから当施設をご利用いただきました。ご利用いただいた際のアンケートへの記入等、大変ありがとうございました。結果を報告いたします。

※ 各設問では、次の1～4段階の中から選択し回答いただきました。≪4-とても満足 3-満足 2-やや不満 1-不満



1 ねらいの達成度 → 3.7（5年度 3.7）

設問：「今回、自然の家を利用されて、利用のねらいや目的は達成されましたか。」

<主な回答>

○充実したプログラム、環境そして職員のサポートによって、子どもたちの学び、成長につなげることができました。

○子どもたちの自立、自律を促し、学び活躍する場として適していました。

○施設がきれい。空調完備で快適にスケジュールを遂行することができました。

小学校の自然教室を中心に、様々な団体からご利用いただきました。今後も、県の教育施設として体験活動や創作活動等の学びの機会と場を提供し、未来を担う青少年の健全育成に努めてまいります。



利用団体引率指導者研修会

2 職員の対応 → 3.7（5年度 3.7）

設問：「少年自然の家職員の対応や指導はいかがでしたか。」

<主な回答>

○利用前からいろいろな相談に乗っていただきました。当日も子どもたちの安全のために協力いただき、ありがとうございました。

○研修の時からとても親身になって相談いただき、ありがとうございました。

○事前の説明動画や出会いのつどいの映像がとても分かりやすく良かったです。

○カヌーや野外炊さんなど安全第一の判断や温かい対応の職員の皆様でした。

○的確なアドバイスや説明、臨機応変に対応していただき、とてもありがたかったです。

○子どものモチベーションを高める上手な声掛けや指導のおかげで子どもたちが楽しめました。

○カヌー体験は楽しさはもちろん、指導者の方の声の掛け方等、安全面への十分な配慮を感じました。

▲職員によってチェックのレベルが違いすぎます。（野外炊さんの鍋点検など）

複数団体の利用が重複するカヌー活動期間（5月下旬～10月上旬）の繁忙期であっても、活動が円滑に進められるよう、今後も効果的な情報発信と研修機会の充実に努めてまいります。



松葉かきボランティア

3 生活・活動 → 3.7 (5年度 3.7)

設問：「少年自然の家での生活、活動は快適でしたか。」

<主な回答>

- カヌーやキャンプファイアなど、自然を感じながら楽しく活動できました。
- 快適でした。気持ちよく過ごすことができました。活動プログラムもよく考えられていると思いました。
- 明るく開放感、清潔感があり、機能的な動線で動くことができました。
- 暑いシーズンの中、冷房が使えたことで消耗を避けられました。
- ▲カヌーに乗る時間がもう少しあると良かったです。



家族でカヌーに親しむ活動

4月以降、現行の生活時間や活動プログラムに大きな変更の予定はありません。これまで以上に有意義で充実した集団生活や活動をしていただけるよう、準備を進めてまいります。

4 施設・設備 → 3.6 (5年度 3.7)

設問：「屋内外の施設・設備はいかがでしたか。」

<主な回答>

- 木の温もりがあり、温かい雰囲気でした。
- 施設が新しく、清潔でエアコンが完備されており、大変快適でした。
- 「もっと泊まりたい」と子どもたちが言っていました。最高です。
- 事前に動画を利用させていただき、ありがたかったです。
- 新しいだけでなく、充実し整った用具のおかげで不自由なく活動できました。
- ▲体育館に空調を設置していただけると助かります。
- ▲夏場だったので自動販売機があると良かったです。



GWと10月実施した自然の家でキャンプ

リニューアルオープンして6年目となりますが、今年度も高い評価をいただきました。今後も、健康で快適に体験活動や研修等が実施できるよう、施設の点検・管理を励行するとともに、近隣の小中学校や地域住民のみなさんと連携・協働しながら環境整備に努めてまいります。

5 食事 → 3.7 (5年度 3.8)

設問：「食事の内容はいかがでしたか。」

<主な回答>

- とても美味しかったです。また、食物アレルギー対応をしていただき、ありがとうございました。
- 分量、栄養バランスともに良かったです。子どもが喜ぶメニューとご飯のおかわりの復活が好評でした。
- メニューの種類が多く、味もよく、子どもたちが楽しみにしていました。
- 活動後にしっかりと食べられるボリュームでよかったです。
- ▲年間同じ献立でもいいので、アレルギー対応食があると良いです。
- ▲子どもによっては量が多すぎるので、量の調節があるといいと思います。

各団体が入念に事前指導を実施し、「食物アレルギー調査票」を確実に提出いただいたこともあり、年間を通じて大きな事故はありませんでした。アンケートを踏まえ、食堂の利用については改善が図られる予定です。



松林の中の緑が眩しいしばふ広場

6 料金 → 3.7 (5年度 3.7)

☆ 満足度 → 94.6 (5年度 94.4)

設問：「利用にあたって、100点満点とした場合、満足度は何点でしょうか。」

<主な回答>

- 子どもたちに成長する場を提供してくださって本当にありがとうございました。所員の心温まる声掛け、ご支援により、大変貴重な時間を過ごさせていただきました。
- 多くの経験をありがとうございました。自然や施設だけでなく所員さんの魅力が子どもたちの成長に有効に働いております。ありがとうございました。

4月以降も、学校団体は宿泊料や施設使用料は減免でご利用いただけます。大人や家族をグループとした学校以外の団体も、これまでと同様にご利用いただけます。

詳細については、HP等でご確認ください。